

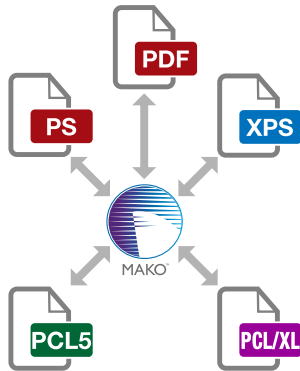


MAKO™

プリプレス、 ドキュメントの変換と操作のための マルチプラットフォームテクノロジー

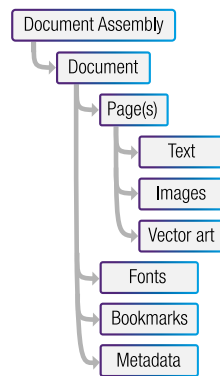
変換

サポートされているページ記述言語 (PDL) 間で形式変換



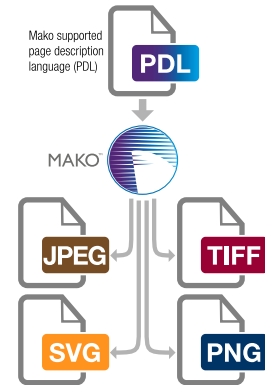
分析

MakoのIntelligent DOM(iDOM)を調べてドキュメントを分析



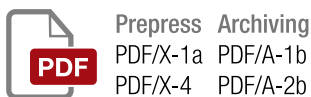
視覚化

サムネイルから高解像度ビットマップまでMako内蔵の高速RIPを使用



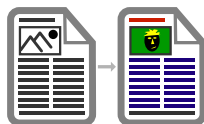
PDF標準

ISO標準のPDFを生成・変換



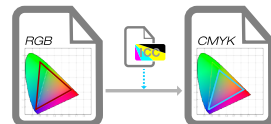
操作

他ドキュメントのコンテンツを追加するMako API
フォント、カラー、テキスト、画像などを変更



カラー変換

Mako内蔵のカラーマネジメントモジュール (CMM) を
用いてカラー変換



スマートプリントアプリの基盤技術



Makoシャーク(アオザメ)は、素早く、知的で、驚くべき進化を遂げておりますが、Mako Coreも多くの点でMakoシャークに似ています。印刷業界の開発者向けに究極のソフトウェア開発キット(SDK)として開発されたMakoは、スマートプリントソリューションのコア技術として際立っています。30年間以上にわたる印刷に関する知識と専門性がカプセル化されており、マルチPDLビューア、エディタ、カスタムワークフローコンポーネントの作成において、比類なき機能、柔軟性を提供するために開発されました。ワークフローの最適化を目指す場合、または最先端のプリントソリューションの開発を目指す場合でも、Makoはその成功に欠かせないツールです。堅牢なドキュメントオブジェクトモデルが実装されたIntelligent DOM(iDOM)により、卓越した制御と精度が実現され、印刷プロジェクトを前例のない卓越したレベルに引き上げます。

特徴と利点

- インテリジェンスのパワーを提供: 30年間以上にわたる印刷のインテリジェンスを搭載
- 大容量、ギガバイトデータ、数百万ページのドキュメントを簡単・高速処理
- 拡張色域(Extended gamut)のサポートと高精度なカラーマネジメント
- レイアウトエンジンを使用してテキストフローを追加
- 複数のページ記述言語(PDL)を使用する開発を簡単に
- ISO規格遵守の信頼できるパートナー
- コスト削減と業務効率化: ドキュメント処理の統合
- Makoの多言語APIでシームレスな統合
- クラウド、モバイル、デスクトップ用のクロスプラットフォーム開発
- Mako Coreのパートナー中心のアプローチによるシンプルな価格設定とライセンス
- シームレスなPDL変換
- 高速ラスタライゼーション
- 革新的なグラフィックスエンジン
- オーバープリントシミュレーションを備えたPDF表示
- 包括的なPDLの分析
- ラスタおよびベクター技術を使用した透明の完全なフラット化
- プリフライトと最適化によりPDLを効率化
- RAWデータから新しいPDFなどの新しいドキュメントを生成
- 高精度なMicrosoft Windowsプリンタードライバー(v3およびv4)を構築
- カメラやスキャナーベースの画像検査装置用に正確なマスターイメージを生成

印刷におけるPDLの役割

ページ記述言語(Page Description Language: PDL)は通常、印刷業界でデジタルコンテンツから高品質な出力を得るために使用されます。最も一般的なPDLには、PostScript®、PDF、PCLなどがあります。これらの言語を使用すれば、印刷プロセスを正確に制御でき、出力でオリジナルドキュメントを正確に反映することが保証されます。

Makoの背後には

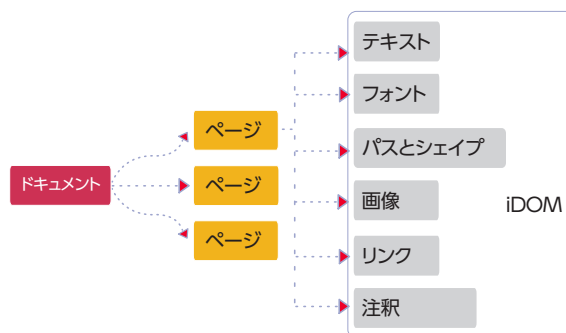
世界で最速のサメとして知られるMakoシャークは、Mako Core SDKに相応しいイメージを与えています。このサメと同様に、Mako Coreは卓越した特性を備えています。高度に効率的で、マルチスレッドであり、スレッドセーフなアーキテクチャにより、PDFやその他の固定フォーマットPDLの迅速な処理を可能にしています。Mako Coreは、業界をリードする速度とパフォーマンスを維持しながら、数百万ページに、そして数ギガバイトに及ぶ巨大なPDFを処理するために、細心の注意を払って作り込まれています。

Global Graphics Softwareは、30年間以上にわたり印刷業界向けの革新的なソフトウェア技術の信頼できるリーディングデベロッパーとして知られています。印刷における豊富な歴史を持つ同社の創業者は、世界最速のラスタイメージプロセッサ(RIP)であるHarlequin RIPの開発において重要な役割を果たしました。Global Graphics Softwareの技術は、世界中の主要な印刷ベンダーによって採用されており、商業印刷から産業用インクジェットやパッケージ印刷に至る幅広い印刷アプリケーションをカバーしています。同社は、印刷ワークフロー、カラーマネジメント、画像処理における深い知識

を持つことで認知されており、ソフトウェアイノベーションを通じて顧客が印刷機器の持つポテンシャルをフルに引き出せるよう尽力しています。

iDOMで知識のパワーを解き放つ

Makoシャークはその知性の高さで有名ですが、同様に、Mako Core SDKはその傑出した機能であるiDOM (Intelligent Document Object Model)によって他のSDKと一線を画しています。この驚くべき能力により、フォント、画像、ベクターアート、レイヤー、メタデータなど、ドキュメント内のあらゆる要素に包括的にアクセスすることができます。Makoを他のライブラリと差別化するのは、複数のPDLを同時に処理できるユニークな能力です。さらに、Makoは複雑な操作をバックグラウンドで自動化することで、ドキュメント処理を効率化しています。たとえば、出力形式を選択するだけで、PDFをPDF/X-4のようなISO規格に簡単に対応できます。MakoのiDOMは30年間以上の印刷における経験を内包しており、印刷に関する豊富な知識を持つ開発者への依存性を大幅に減らし、類まれなる利便性と効率性を提供しています。



iDOMを使用すれば以下が可能に

- シームレスなPDL変換: 異なるPDL間で簡単な変換が可能
- 高速ラスタイゼーション: 高速にページをラスタイゼーション(RIP)
- 革新的なグラフィックエンジン: Mako Coreを強力なグラフィックエンジンとして使用し、新しい印刷ソリューションを作成可能
- 精密なPDF表示: 正確なオーバープリントシミュレーションでPDFを表示
- 包括的なPDL分析: 詳細な分析
- 大容量のドキュメントを簡単処理: ギガバイト級のデータや数百万ページを簡単に管理
- 完璧な透明フラット化: ベクターとラスター技術を組み合わせた透明フラット化をシームレスに実現
- PDLのプリフライトと最適化: PDLをプリフライトと最適化を通じて効率化
- 高度なカラー操作: 拡張色域(ECG)のサポートを含む複雑なカラー操作
- 動的なドキュメント作成: RAWデータからPDFなどの新しいドキュメントを生成
- Windowsプリンタードライバーの開発: 高精度なMicrosoft Windowsプリンタードライバーを構築
- 画像検査装置の開発: カメラやスキャナーベースの画像検査装置用に正確なマスターイメージを作成

Makoの高速性

世界最速のサメとして名高いMakoシャークは、その俊敏さからMako Core SDKにぴったりとした印象を与えています。このサメと同様に、Makoコアには注目すべき特徴があります。高度に効率的なマルチスレッドとスレッドセーフアーキテクチャにより、Mako CoreはPDFや他の固定フォーマットPDLを迅速に処理することが可能です。Mako Coreは、数百万ページを含み数ギガバイトに及ぶ巨大なPDFを処理するために綿密に設計されており、業界をリードする速度とパフォーマンスを提供しています。

拡張色域のサポートと精密なカラーマネジメント

Makoのカラーマネジメントモジュールは、ColorLogic GmbH社のCMMIによって強化されており、ICCプロファイルとの互換性と一貫した色のレンダリングを確保しています。この多機能APIは、正確な色の評価と変換を容易にし、修正を簡単にし、ワークフローを自動化します。Makoは、CMYKの色域を超える鮮やかな色再現のために拡張色域をサポートしています。PDF、XPS、PostScript、PCLなどの形式で作業する場合、Makoは印刷アプリケーションに対し正確かつ確実なカラーマネジメントを提供します。

ISO標準への適合性: ISO標準の遵守における信頼できるパートナー

Makoで、PDF 2.0 (ISO 32000-2) やPDF 1.xなどのPDF標準に関するISO適合性を簡単に得ることができます。Makoは、PDF/X-4 (ISO 15930-7:2010)、PDF/X-1a (ISO 15930-4:2003) など、プリプレス用のさまざまなISO形式でPDFを保存するオプションを提供しています。また、アーカイブ向けにPDF/A-1b (ISO 19005-1) やPDF/A-2b (ISO 19005-2) などのISO形式でも保存することができます。

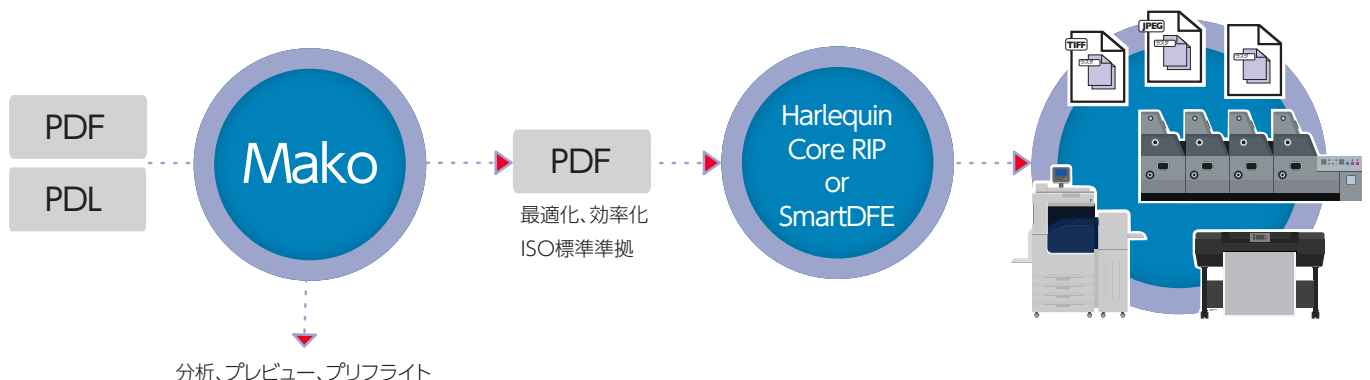
Makoは、一貫したフォントや色を持つ印刷ジョブのためにPDF/X-4形式で保存するなど、これら基準に適合させることで、文書の印刷準備が整っていることを保証できます。

さまざまなページ記述言語をサポートするアプリの開発を簡単に:

MakoはPDFに特化した幅広いAPIを提供していますが、多くの機能はすべてのPDLで共通であり、同じAPIと技術を使用することができます。たとえば、文書内でカラーを使用しているページの数を知りたい場合を考えてみましょう。Makoを使用すると、PDF、OXPS、PostScript、PCL5、IJPDS、PPML、PCL/XLなど、サポートされている入力形式のいずれでも動作するユーティリティを開発することができます。このクロスPDL開発機能により、複数のライブラリやツールを使用することが必要なくなるため、開発時間と労力を節約することができます。

複数の文書処理をMako Coreで統合し、節約と業務の効率化を実現:

多くの組織では、デジタルドキュメントを処理するために複数のライブラリやSDKを使用しており、時間の経過とともにコストが増加してしまっているケースがあります。これは、月日の経過とともに、開発時点で使用していたツールでサポートされていない機能が必要となったために発生している場合があります。もしこのような問題に直面しているのであれば、SDKの使用状況を精査し、使用している複数のツールをMakoで統合する時が来ているのかもしれませんが、Makoを使用すれば、PDFだけでなく、XPS、OXPS、PCL5、PCL/XL、PostScriptの要件にも1つのソリューションで対応できます。当社の無料の切り替えサービスでは、統合により得られる潜在的なコスト削減を予測するお手伝いをします。

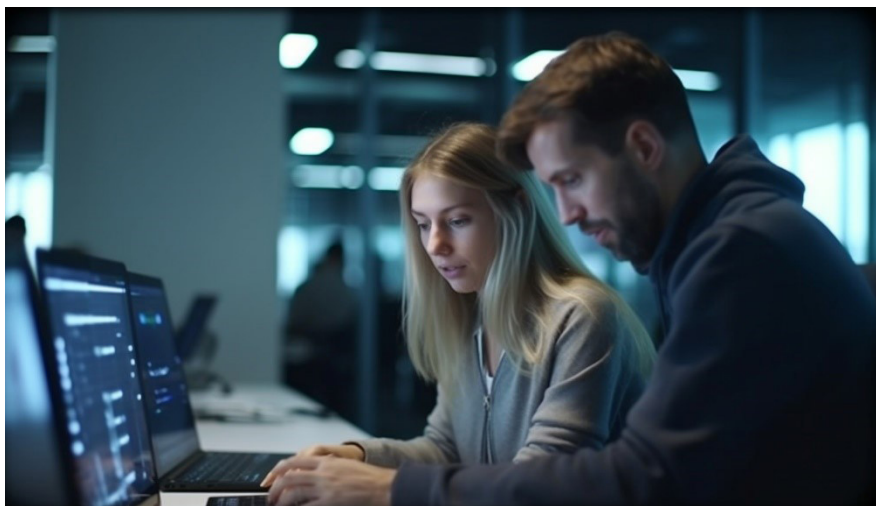


Makoのマルチプログラミング言語対応APIでシームレスな統合

Makoは、C++、C#、Java、Pythonなど、お好みのプログラミング言語で作業できる柔軟性を提供しています。Makoの包括的なSDKには、それぞれの言語向けのAPIが含まれているため、Makoをプロジェクトにシームレスに統合することができます。

さらに、Makoは各プログラミング言語向けに豊富なサンプルコードを提供しており、APIの使用方法を理解するのを助けています。これにより、開発プロセスがより迅速かつ効率的になり、定型コードの作成に時間を費やすことなく、プロジェクト固有の開発側面に集中することができます。

クラウド、モバイル、デスクトップ向けのクロスプラットフォーム開発

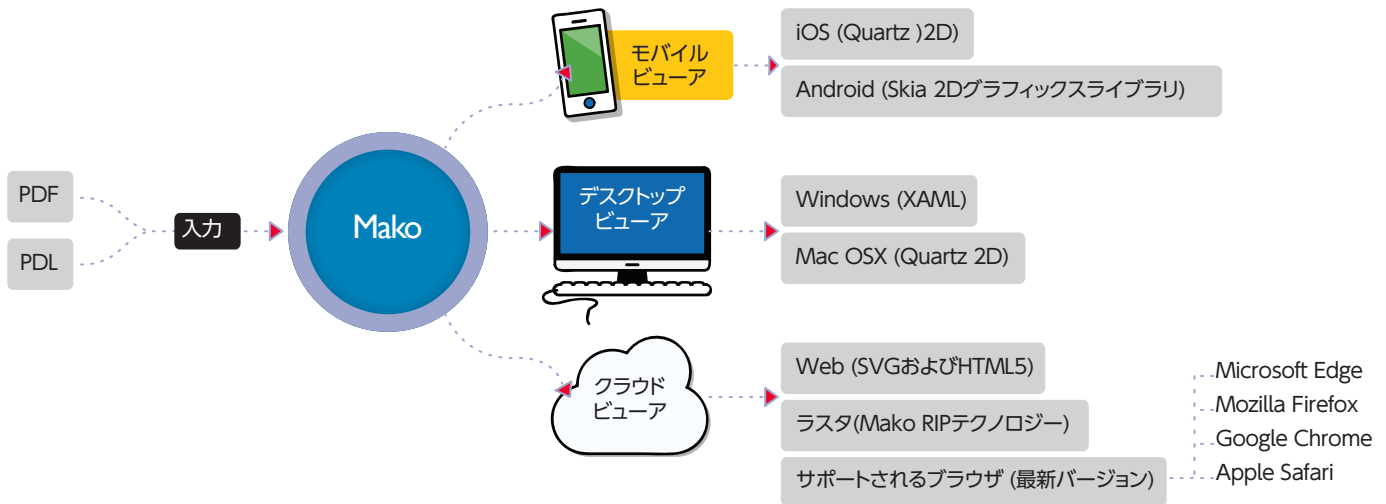


Makoのコードは、Windows、Linux、macOS、iOS、Android、Windows 10 UWP、およびRaspberry Pi用に構築されています。Linuxサポートには、Ubuntu、CentOS、RHEL、およびAlpineが含まれています。Makoを使用して開発されるソリューションは、高速、スムーズ、そしてインタラクティブなタブレットアプリから、数百のドキュメントを1時間で処理するスケーラブルなクラウドベースのシステムまで幅広く対応できます。

● クラウド: Makoは多機能なため、さまざまなシナリオで使用することができます。Makoはコンテナ化に適しているため、Amazon Web Services (AWS) やMicrosoft Azureなどのプラットフォーム上でのスケーラブルなクラウド実装に最適です。たとえば、Alpine Linuxで動作するDockerコンテナ内で実行されるMakoベースのコンポーネントは、タスクを処理するために簡単にスケールインおよびスケールアウトできるマイクロサービスの構築に最適です。これにより、高速で大容量のソリューションの開発が可能になります。

● モバイル: Makoは、iOSとAndroidプラットフォームに最適化されたレンダリングを提供し、これらプラットフォームのハードウェアアクセラレーション機能を最大限に活用することができます。これにより、使用しているオペレーティングシステムやデバイスに関係なく、高速で滑らかなドキュメントの閲覧体験を享受することができます。

● デスクトップ: Makoを使用すると、ドキュメントをロード、表示、編集、処理、保存できる堅牢なWindowsアプリを作成することができます。開発の取っかかりとして、PDFビューア/エディタの最小構成の製品であるMako PDF Editorが提供されており、これをベースに貴社デスクトップアプリを開発することができます。Mako PDF EditorはC#のWPFアプリであり、MVVMパターンで記述されているため、ブランド化や拡張が容易です。これは特定タスクのための専用ワークフローコンポーネントやスタンドアロンアプリの構築に使用することもできます。このアプローチは、macOSやLinuxアプリにも同様に適用することができます。



シンプルなライセンスモデル: Mako Coreのパートナー中心アプローチ

当社はOEMおよびISVパートナーにのみ製品を供給しており、お客様のニーズに対応することに重点を置いています。当社はエンドユーザーへの直接販売ではなく、パートナーへのライセンス供給に特化しています。当社は販売価格やライセンスの複雑さから解放されたいお客様のニーズに合った柔軟性がとても重要であることを良く理解しています。そのため、Mako Coreのライセンスと購入プロセスをシンプルにするアプローチを提供しています。一年に一回の支払いにより、SDK、サポート、およびメンテナンスを含めたテクノロジーにアクセスできます。このアプローチでは、お客様にロイヤリティ支払いを要求することはありません。また、ライセンス保護においてもお客様と協力します。しかしながら、当社のこのシンプルなビジネスモデルがすべてのシナリオに適合するわけではないことを良く理解しており、お客様のマーケット展開

計画とより適合するその他のオプションについても話し合うことができます。利用可能なオプションを協議させていただきますので、お気軽にご相談ください。

印刷ソリューションに革命を: Mako Coreは、印刷OEMおよびISVにとって、無類の選択肢です。

印刷のソリューションを革新するMako Coreは、印刷機器OEM(製造元)やISV(独立系ソフトウェアベンダー)間で絶対的な選択肢として位置づけられ、さまざまなセグメントで注目され、広範に採用されています。90%のマネージド印刷サービスのソリューションがMako Coreによって稼働していることが、その驚異的な支配力を示す驚くべき証拠となっております。

Mako SDKの利用を検討したい場合：

貴社プロジェクトに関して、詳しく相談したい場合は、以下までご連絡ください。

info@globalgraphics.co.jp

連絡先：sales@globalgraphics.co.jp

2023年6月



Global Graphics Software Ltd
 Building 2030
 Cambourne Business Park
 Cambourne, Cambridge
 CB23 6DW UK
 Tel: +44 (0)1954 283100

Global Graphics Software Inc
 5996 Clark Center Avenue
 Sarasota, FL 34238
 United States of America
 Tel: +1-(941) 925-1303

グローバルグラフィックス株式会社
 〒100-0014
 東京都千代田区永田町2-17-17
 アイオス永田町613

www.globalgraphics.co.jp

Mako, Harlequin, Harlequin RIPはGlobal Graphics Software Limitedの商標であり、特定の法域で登録されている場合があります。Global Graphics SoftwareはHYBRID Software Group PLCの登録商標です。Adobe, Adobeロゴ, PostScriptはAdobe Systems Inc (アドビシステムズ社)の商標であり、特定の法域で登録されている場合があります。その他のブランド名および製品名は、各所有者の登録商標または商標です。Copyright © 2023 Global Graphics Software Ltd. All rights reserved.